

新規水位計（危機管理型水位計）の設置について

○既設水位計について

46河川 58局

【参考】

管理河川数 459河川（一級149＋二級310）

管理延長 L = 2, 493 km

水位周知河川 12水系19河川

○新規水位計（危機管理型水位計）について

1 水位計設置の経緯

九州北部豪雨等の豪雨災害による中小河川の氾濫など、近年の豪雨災害の特徴を踏まえて実施された「中小河川緊急治水対策プロジェクト」により、今後概ね3年間（平成32年度目処）で、全国の道府県において、約5,800箇所の新規水位計を設置すると発表された。

2 危機管理型水位計設置箇所の選定

- ①平成29年度鹿児島県水防計画書の「別表1-3」及び「別表2-1」に記載してある重要水防区域等の河川
- ②事業実施中の河川
- ③近年浸水実績のある河川
- ④旧市町村単位で役場（現支所等）に最も近い河川
- ⑤1水系に1箇所かつ河川延長L=2 km以上および流域面積A=5 km²以上

↓

水防災意識社会再構築協議会の中で、関係市町村等へ設置箇所の確認

○市町村の把握している「浸水実績」などを再整理し、

144河川，150箇所を選定。

3 設置計画

局・支庁名	設置数	代表河川
鹿児島地域振興局管内	18	八房川（いちき串木野市）
南薩地域振興局管内	24	堀川（南さつま市）
北薩地域振興局管内	28	高城川（薩摩川内市）
始良・伊佐地域振興局管内	22	羽月川（伊佐市）
大隅地域振興局管内	20	串良川（鹿屋市）
熊毛支庁管内	15	甲女川（西之表市）
大島支庁管内	18	役勝川（奄美市）
徳之島事務所	4	亀徳川（徳之島町）
沖永良部事務所管内	1	余多川（知名町）
合計	150	

4 危機管理型水位計の機能

- ・ 通常水位の場合にはデータは送らず、水位上昇し、設定値を超えた場合にデータを送り始める（電池温存のため）。
- ・ 設置費用 約2百万円／箇所
（従来の水位計 → 約2千万円／箇所）
- ・ 通信費が、安価（1千円／月程度）
通信は、既存の携帯電話網を使用
- ・ 5年間はメンテナンスフリー
（電源は太陽光発電）



【危機管理型水位計（一級河川川内川水系羽月川）】